



CAMPUS

Vol. 130

2018 SUMMER
奈良工業高等専門学校

平成30年8月発行
〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22
奈良工業高等専門学校 広報センター
TEL. 0743-55-6034(CAMPUS担当)
ホームページ <http://www.nara-k.ac.jp>
メールアドレス gakusei@jimmu.nara-k.ac.jp

春季スポーツ大会



ロボカップジュニア・ジャパンカップ オープン 2018 で優勝

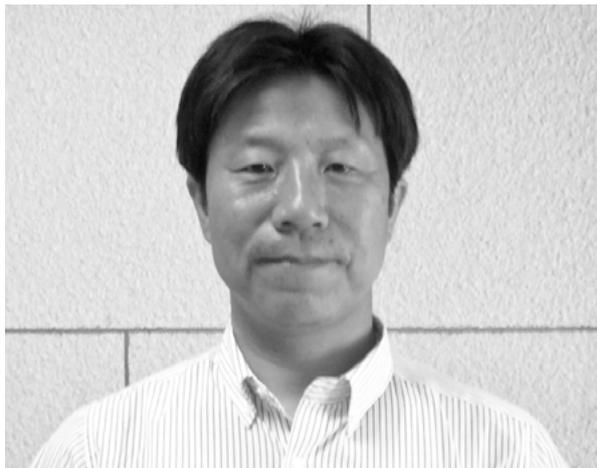


C contents

- 巻頭言 02
- 新生生の声 03
- 学生支援センターから 04
- 学生指導支援体制の再整備
- きららか相談室の案内 05
- カウンセラーだより
- 学生チャレンジプロジェクト 06
- 学生会から
- クラブ・同好会紹介
- グローバル教育センターから 07
- 留学生紹介
- 図書館だより 08

I information

- ☆ロボカップジュニアジャパンオープン 優勝!
- ☆ロボカップ世界大会ジュニア部門 第5位!
- ☆Best Software Programming Award 受賞!
- ☆入試広報 2018
- ☆平成30年度 奈良高専 公開講座
- ☆学生課窓口のご案内
- ☆行事予定 (8月~11月)



内田 眞司

奈良工業高等専門学校 寮務主事

2018年4月より寮務主事兼グローバル教育担当校長補佐を拝命しました。過去に主事を務められた先生方と比較してかなりの若輩者ではありますが、誠心誠意務めさせていただき所存です。まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。私は奈良で生まれ育った野球少年で、小学校低学年から中学校まで地元のクラブチームや学校の部活動でずっと野球に打ち込んでいました。奈良高専情報工学科を卒業し2年間の社会人生活を経て、奈良高専専攻科、奈良先端科学技術大学院大学へ進みました。修士課程修了後、近畿大学高専にて教育と研究に従事しながら博士課程を修了し2007年4月より奈良高専情報工学科に着任して現在に至っております。高専での学生生活は(学業成績はともかく)楽しく満足のいくものでした。野球部では4年次に学生監督を経験させていただき、5年次に高専大会で全国優勝させてもらったりして、学生生活を満喫していました。しかしこの歳になって自分を振り返ったときにやっておけばよかったと思うことのひとつが海外での経験(海外留学)です。高専3年次に海外留学を経験した同級生は卒業後に就職した情報通信企業で、2児の母として育児に奮闘しながら留学経験を活かしてオフショア開発(システム開発などの業務を海外企業、または海外の現地法人などに委託すること)に携わっています。当時、海外経験をもつ学生はクラスに1人いるかないかのような状況でしたし、支援環境もそれほど整っていなかったと記憶しています。

グローバル教育センターについて

グローバル教育担当校長補佐の仕事のひとつは、海外を経験したい学生を支援することです。奈良高専では、これまで行われていた国際交流事業、英語教育の充実促進、留学生の受入をベースに組織再編を行い、平成29年4月にグローバル教育センターを創設しました。グローバル教育センターは3つのセクション(学术交流、国際教育、留学生)から構成されており、国際教育セクションが派遣事業(本校学生を海外関係機関へ派遣)と受入事業(海外関係機関の学生を受入)を担当しています。平成30年度6月現在、受入事業1件(シンガポール)、派遣事業5件(シンガポール2件、香港、韓国、タイ)が計画されており、既に実施されたり、選考が済んで準備段階の事業もあります。派遣事業では、派遣先が提供するプロジェクト研究、現地の学生たちとの触れ合い、企業見学などを通して参加学生が英語によるコミュニケーションを図りながら異文化および日本文化を理解できる機会を提供します。受入事業では学校紹介、文化紹介、キャンパス・ツアー、茶道体験、社会見学、企業見学などで、参加学生が英語によるコ

ミュニケーション力の必要性を日本にいながら感じ取れる機会を提供します。それぞれの事業で派遣される国、派遣期間、対象学生は異なりますし、募集人数以上の応募があった場合は小論文や面接などによる選考があります。敷居を高く感じる学生もいると思いますが、身近にチャンスがあることを知っていただきぜひ一歩踏み出してください。また、本校の「グローバル工学協働教育による国際競争力を有するプロフェッショナルリーダー人材の育成(GECEP)プログラム」が平成29年度「KOSEN(高専)4.0」イニシアティブ事業に採択されました。グローバル教育センターを中心に本科対象のベーシックコースと専攻科対象のアドバンスコースを編成し、海外協定校や日本の他大学とも協働して国内外での自学と実習を折り交ぜた正課外の特別プログラムとして『グローバル工学協働教育プログラム』(GECEP)を開設しました。このプログラムでは、グローバル・プロフェッショナルリーダーに必要とされる基礎的な能力として『A. 英語によるコミュニケーション力』、『B. 異文化および日本文化の理解力』、『C. 専門分野におけるグローバルコミュニケーション力』の3つを設定し、そこから国内外協定校との協働教育を介してグローバル視点でのSPIC力(Solution: 課題解決能力、Publication: 研究成果の発信力、Identity: 独自性と独創性、Collaboration: 協調性・共同研究力)を涵養し、国際社会でイノベーションを牽引できるプロフェッショナルリーダー人材の育成をめざします。これを達成するため、本科年を対象とするグローバル工学協働教育ベーシックプログラムと、専攻科年を対象とするグローバル工学協働教育アドバンスプログラムを設けます。受講生は海外協定校との遠隔交流や海外研修・国際学会への参加等が義務づけられ、グローバルSPIC力を向上させるための特別プログラムを履修します。本プログラムの修了生に対しては、修了証書が授与されます。ただし、プログラムを履修するためには選考があります。平成30年度の選考では15名程度の定員に対して58名の履修希望者が応募する人気ぶりでこのプログラムへの期待の高さがわかります。このように奈良高専では様々な内容でグローバル教育に取り組んでいます。

これらの情報はグローバル教育センターのHP(<https://www.nara-k.ac.jp/nitnc-gec/>)にて公開していますので是非ご覧ください。

学寮管理運営体制について

昨年11月に学寮で発生したノロウイルス集団食中毒においては、寮生、保護者をはじめとする関係者の皆様にご心配・ご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。幸いにも重症者はおらず、通学生や教職員の発症報告はありませんでした。昨年度中に、宿直および連絡体制を以下の通り見直しました。

- 寮内で学生が感染症を発症した際の対応フロー図の作成
これまでの「宿直時の急患対応マニュアル」を改善し、必要に応じて宿直教員が直接救急搬送を依頼できるようにしました。
 - 緊急連絡用携帯電話の導入
宿直教員が常時持ち歩ける専用携帯電話を導入し、宿直教員へ連絡するための電話回線を複数化しました。
 - 緊急メール連絡網の保護者への登録依頼
学校で整備されている緊急連絡網システムに寮生カテゴリを作成し寮生のみで直接情報発信できるようにしました。また寮生保護者のメールアドレスの登録を依頼し、寮生保護者へも学生と同じ情報を直接情報発信できるようにしました。
- 今回の事を教訓とし、学寮の一層の危機管理に努めていく所存ですので、今後ともご指導・ご鞭撻のほどお願い申し上げます。





新入生の声

4月4日の入学式から4ヶ月が経とうとしています。
新入生の皆さんに学校行事などに参加した感想を聞いてみました。

●入学式(4月4日)の宣誓者を務めて

電気工学科1年 神谷 柊徳

入学式が始まる直前まで、僕は「なぜ僕が選ばれたのだろう。」という疑問と嘸まずに宣誓文を読み上げることができるのかという不安を抱いていました。しかし、体育館に入ってから、思わぬきっかけで友達もでき、気持ちも楽になって、5年間がとても楽しみになりました。その時の通り、4か月経った今も、電気工学科のみんなは優しく面白くて、時にはメリハリもついていて、とてもクラスの雰囲気がいいです。これから5年間、僕の知らない新しいことを学んで自身を磨きつつ、クラスの良い雰囲気を保っていきたいです。

●クラブに入部して ~美術部~

情報工学科1年 山本 清也

私が所属している美術部は、とても自由な部活動です。先輩方は優しく、好きなものを書いたり作ったり出来ます。部室には、参考となる資料もいくつか置いてあり、自由に使うことが出来るので、自己研鑽に使えます。また出席も自由で、都合のいいときにいけるので、兼部している人にも優しいです。僕も軽音楽部、剣道部と兼部しているのでとても助かっています。自分に合う部活を見つけられてよかったです。部活と勉強、どちらも上達していけるようにがんばりたいと思います。

●新入生オリエンテーション(4月6日・7日)に参加して

機械工学科1年 吉岡 翔太郎

「これから僕は、このクラスでこの仲間たち成長していこう」という強い意思をもって新入生オリエンテーションに参りました。ここでは、自由であるけれど自律が求められているという話を聞き、厳しさも感じました。憧れの高専生になれた実感とともに自分の行動に対し責任を持たなければならないと強く感じました。

2日目には、クラス対抗のドッジボール大会が行われました。これから一緒に学んでいく仲間たちと交流の機会を早く持つことができ、緊張が徐々にほぐれていきました。短い間でしたが、充実した時間を過ごすことができ、とても良かったです。

●奈良高専に入学して

物質化学工学科1年 庄野 光咲

私は同じ学科に中学校からの友達がなくて、入学当初は不安でしたが、みんな話やすく、すぐに友達できてびっくりしました。部活にも入り、勉強も大変になってきましたが、先輩が教えてくれたり、友達と教え合ったりしています。中学校に比べて、時間が足りなくて、とても大変だけど、まわりの人たちと協力できて楽しい日々です。高専では、いろいろな県から人が集まっているので、他府県の事も聞くことができ、友達の輪も広がりました。入学後、課題などで睡眠時間も減っていますが、毎日がすごく充実していると思います。

●春季スポーツ大会(5月22日)に参加して

電子制御工学科1年 矢川 真大

奈良高専に入って、はじめてのスポーツ大会。まだあまり話したことのないクラスメイトもいる中、自分と同じ競技に出た人はもちろん、応援したり、されたりすることを通して、コミュニケーションをとり、仲を深めることができました。

特に、大縄跳びは、クラスのほぼ全員が参加し、記録こそ学年最下位でしたが、どのクラスよりも楽しく参加できたと思います。そして、クラスの中で大きな絆が生まれたと思います。

秋季スポーツ大会でも、全力で楽しんで、次こそはいい結果を残せるようにクラス一丸となってがんばっていきたくと思います。



新入生オリエンテーションのドッジボール大会



クラブに入部して~美術部~



入学式



入学式の宣誓者を務めて



春季スポーツ大会の大縄跳び



春季スポーツ大会!?



春季スポーツ大会の金魚すくい





学生支援センターから

学生指導支援体制の再整備について



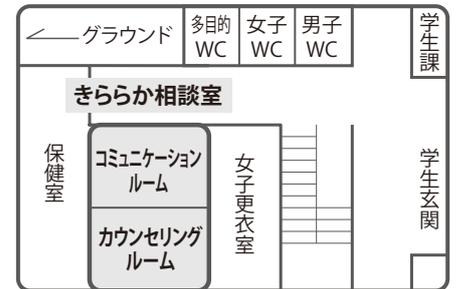
学生支援センター長
樋口 真須人

今年度6月中旬から、心理カウンセラーや保健師を増員、さらに、スクールソーシャルワーカーを新たに配置し、平日は毎日、心理カウンセラーや特別相談員による相談が可能となりました。

学生支援センターでは、皆さんが学生生活を送っていく中で出会う様々な問題について一緒に話し合っていきます。心配事や相談事があれば、学生相談（カウンセリングルーム、コミュニケーションルーム）へ気軽に来てください。もちろん、保護者の方もご利用可能です。

▼面談・相談の場所

保健室入口の手前にコミュニケーションルーム、その奥にカウンセリングルームがあります。



本館一階

▼学生相談の利用方法

面接相談：直接、カウンセリングルームに来てください。相談は原則として1対1ですが、保護者や友人と一緒に受けることもできます。

電話相談：学生支援センター相談員には、ダイヤルインで直接連絡してください。カウンセラーや特別相談員にはダイヤルインがありませんので、保健室で取り次ぎます。匿名でもかまいません。

電子メール：電子メールでも相談ができます。

- 相談費用はかかりません。●保護者の方もご利用いただけます。●必要に応じて学外の適切な機関をご紹介します。



▼平成30年度相談員一覧 ※＝女性相談員

学生支援センター長	樋口 真須人 (物質化学工学科)	
学生支援副センター長	石水 明香※ (一般教科)	西田 茂生 (電子制御工学科)
学生支援センター相談員 (学生支援センター相談員は 随時相談可能)	鍵本 有理※ (一般教科)	石水 明香※ (一般教科)
	和田 任弘 (機械工学科)	石飛 学 (電気工学科)
	櫛 弘明 (電子制御工学科)	松尾 賢一 (情報工学科)
	宇田 亮子※ (物質化学工学科)	篠畑 恵子※ (看護師)
特別相談員	中村 善一 (特別相談員)	
心理カウンセラー	福田 道代※ (臨床心理士)	小原 宏基 (臨床心理士)

以下、新規に加わった心理カウンセラー(臨床心理士)、保健師およびスクールソーシャルワーカー(社会福祉士・精神保健福祉士)

心理カウンセラー[新規]	友滝 善久 (臨床心理士)	栃尾 順子※ (臨床心理士・精神保健福祉士)
	奥村 和弘 (臨床心理士)	
保健師・看護師[新規]	松葉恵美子※ (保健師・看護師)	
スクールソーシャルワーカー[新規]	上原 裕介 (社会福祉士)	中里 昌子※ (社会福祉士・精神保健福祉士)

スクールソーシャルワーカーは、相談員、心理カウンセラー、外部機関などと連携して、皆さんの抱えている問題を解決する役割を担います。新体制ではスクールソーシャルワーカーも加わり、学生支援体制を強化しました。スクールソーシャルワーカーにも心理カウンセラーと同様に悩み事などを相談できますので、何かあれば気軽に相談してください。

▼利用時間 ※＝女性

曜日	担当者	時間	予約の要否
月	友滝 (ともたき) 善久 (臨床心理士)	12:15~15:15	予約制 (下の予約方法参照)
	栃尾 (とちお) 順子※ (臨床心理士)	15:00~18:00	
	上原 (うえはら) 裕介 (社会福祉士)	10:15~17:00	
火	福田 (ふくだ) 道代※ (臨床心理士)	15:00~18:00	予約不要
	奥村 (おくむら) 和弘 (臨床心理士)	11:15~18:00	
水	樋口 (ひぐち) 真須人 (学生支援センター長)	14:00~17:00	予約不要
	中村 (なかむら) 善一 (特別相談員)	14:00~17:00	
木	中里 (なかざと) 昌子※ (社会福祉士・精神保健福祉士)	11:15~18:00	予約制 (下の予約方法参照)
	小原 (おはら) 宏基 (臨床心理士)	11:15~18:00	

◎学生支援センター相談員(本校教員と看護師)は、随時相談可能です。

◎予約方法…カウンセリングルームまたは保健室 ☎0743-55-6172・0743-55-6034・メール:soudan@jim-u.nara-k.ac.jp)へ。





学生、保護者の皆様、今年度発足した学生支援センター副センター長の西田です。今回は学生支援センターが運営する「きららか相談室」について簡単に説明したいと思います。

名称のきららかとは、明るくきらきらしている様子を意味する大和言葉です。漢字では煌らかと書くようですが、あえてひらがな表記にしました。その理由のひとつは、本校がいにしへの都に位置していることから、相談室の名前として大和言葉を用いたいという思いです。またもうひとつの理由は、奈良高専生にいつもきらきらしていて欲しいという願いです。このようなことから相談室の名称を「きららか相談室」と命名しました。

「きららか相談室」で行っていることは昨年度までの学生相談室と同様、学生・保護者・教職員の様々な悩みの相談場所ですが、異なる点は月曜日から金曜日まで毎日臨床心理士の資格を持つカウンセラーが常駐し、相談業務にあたっていることです。(木曜日は本校OB教員の特別相談員) また、新しくスクールソーシャルワーカー 2名(月、木)を配置したことです。スクールソーシャルワーカーについてここで説明することは紙面制限があるためできませんが、一言でいうと相談者の皆様と学校・専門機関・地域社会などの橋渡しをしていただける方です。



学生時代は様々な悩みがあって当然ですが、学校や家庭などでの生活に影響ができれば就学が困難となります。悩みが深刻化しないうちに誰かに相談することが大切です。その相談先のひとつが「きららか相談室」です。どんな些細な悩みでも、雑談でも構わないので是非利用してください。自分で些細だと思っている悩みは、実はこころのSOSかもしれません。「きららか相談室」室員一同皆様の来室をお待ちしています。蛇足ですが、室員の守秘義務遵守は絶対です。

カウンセラーだより

～環境に負けず、心身のバランスを保って～

皆さん、ご無沙汰しております。この記事は、梅雨に入り鬱陶しい時期に書いています。天候に引っ張られ、心身共にバランスを崩しやすい時期になります。皆さんは、如何お過ごしですか？

今回は心身のバランスを整える方法をご紹介します。それは思考療法(以下、TFT)と呼ばれています。この療法は1970年代に米国で誕生した臨床心理学と東洋医学がコラボレーションした手法です。特定のツボを刺激する事でトラウマや不安、緊張などに効果があるとされています。

さてここで「トラウマなどに使う方法と心身のバランスを整える事と何が繋がるの?」と考えた方もいらっしゃるのではないのでしょうか? しかし、

ヒトは不安や緊張などを常日頃よく感じたり、無意識のうちに悩まされたりする事があります。その時にこの技法が役立ちます。

それではやり方についてお話します。最近ではサッカーのW杯が話題です。試合前に国歌斉唱をしますが、選手は手を何処に置いていますか? 左胸の少し上辺りに手を当てる選手はいませんか? 実は1つ目のツボはまさにその場所です。その場所をもみほぐすようにマッサージしてください。

次に、幼い頃空手チョップをした事はないですか? 経験のある方は、チョップを当てる場所はどの辺だったのかを考えてみてください。そう! 掌の側面でしたよね? ここが2つ目のツボです。この場所はタッピング

臨床心理士(カウンセラー) 小原 宏基



(軽くたたき刺激を与える)を行います。ぜひ、これらのツボを活用し色々と乗り切りましょう。

本格的にTFTを知りたい方は、学生相談室に気軽に来てください。他の方法もお伝えできるかと思います。

新しい顔ぶれ



(月) 友滝カウンセラー



(月) 栢尾カウンセラー



(月) 上原ソーシャルワーカー



(水) 奥村カウンセラー



(木) 中里ソーシャルワーカー



(月～金) 松葉保健師





学生チャレンジプロジェクト2018採択結果



学生チャレンジプロジェクト2018申請一覧

No.	エントリー部門	プロジェクト名
1	【A】地域創生枠	古都奈良で作る!“高専刀”
2	【B】キャンパス創造枠	触れよう!バーチャルテキサン!

学生チャレンジプロジェクト2018採択プロジェクト

●採択部門：【B】キャンパス創造枠

●採択プロジェクト名：エントリー No.2

「触れよう!バーチャルテキサン!」

●採 択 金 額：100,000円

●代表指導教員：機械工学科 須田 敦

●指 導 教 員：機械工学科 平 俊男

●代表参加学生：電気工学科3年 松村 尚汰

●参 加 学 生：機械工学科4年 三部 竜太郎、末永 共助、藤井 惇平

電子制御工学科1年 朝雛 順正、石井 陽貴

物質化学工学科1年 土師 克透



学生会から

学生会会長 電気工学科4年 川本 真也

みなさんこんにちは。突然ですがみなさんは災害に備えていますか？ 災害も突然にやってきます。先日も大阪府北部を震源とする地震や西日本の記録的大雨による災害がありました。被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。

さて、学生の皆さんの中には、発生時刻が通学時間と重なり、駅や電車から動けなくなった方もいると思います。「もし今ここで地震などの災害が起きたらどうするべきか」「今いる場所から比較的安全な場所への移動にはどこを通

るべきか」など、日常の中でも少し考えるだけで、突然やってくる災害に備えることが出来ます。もちろん常に災害に備えた心構えをすることは大変です。しかし、前もって考えておくことで、いざというときの行動は変わってくると思います。災害を機に、いつも利用している場所や、初めて行く場所でのこのようなことを考えてみたり、家族やクラスメイト、クラブ・同好会の仲間たちと相談するなどしてみませんか？

クラブ・同好会紹介

vol.18

体育部	文化部	同好会
★アーチェリー	★水 泳	★からくり
★合気道	★ソフトテニス	★機械研究会
★弓 道	★卓 球	★軽音楽
★剣 道	★バスケットボール	★茶 道
★硬式テニス	★バドミントン	★将 棋
★硬式野球	★ハンドボール	★情報処理研究会
★サッカー	★バレーボール	★吹奏楽
★柔 道	★ラグビーフットボール	★美 術
★少林寺拳法	★陸上競技	★放 送
		★化学同好会
		★合唱同好会
		★クイズ研究会
		★現代視覚文化研究会
		★生協学生同好会
		★システム開発同好会
		★数学同好会
		★電気技術研究会

★印は既刊号で紹介したクラブ・同好会です。



ラグビーフットボール部

マネージャー 物質化学工学科4年 杉本 波留花
吉田 奈央

私たちラグビーフットボール部は、毎年冬に行なわれる高専大会で全国1位になることを目標に日々練習しています。筋トレや基礎的な練習から応用した練習まで、顧問の先生の熱心な指導の下、活動をしています。また、他校との練習試合や合宿などにも積極的に参加し、より強いチームになるよう努力しています。ほとんどの選手が初心者で入部し、途中入部の選手もいます。優しい先輩ばかりでとてもやりがいのある部活なので、少しでも興味のある方は是非グラウンドまで覗きにきてください。



からくり部

電子制御工学科3年 山本 拓実
宮原 康輔

からくり部は毎週月～土曜日にものづくり工房でロボットの製作をしているクラブです。部員は50人以上所属しており、部員の多くはロボコンプロジェクトにも参加し、NHK高専ロボコンに出場しています。活動場所はものづくり工房で、機械班と回路班に分かれて作業をしています。機械班は機械設計や加工を行い、回路班は回路設計やプログラミングをしています。設計から実装まで全てをすることが出来るため、全体を通してロボットについて深く学ぶことができます。ロボット製作の楽しさは、自分で考えたものを形にするためにトライアルアンドエラーを重ね、そこでの新たな発見がロボットの性能として表れてくることです。このような普通高校ではできない高専ならではの有意義な活動を私たちは日々楽しんでいます。





マレーシア



電気工学科3年 アリフ

アリフ ファーミ ビン スルアフアンディ
ARIF FAHMI BIN ZULAFFANDI

初めまして。私はアリフといいます。マレーシアから来ました。ここに来る前にマレーシアで2年間勉強しました。今年の4月2日、私は奈良高専に来て、電気工学を勉強しています。来たばかりの時、とても寒かったです。空気がマレー

シアと違いました。その時の寒さに耐えるしかなかったです。もちろん冬があります。冬の経験がないからどんなに寒くなるかとても不安です。

日本で留学するのは五年ぐらいの予定です。2018年から2023年までです。その間に、最初の3年は奈良高専で勉強しています。後2年は、大学に進学するつもりですが、どの大学へ行くのかはまだ決めていません。

今はもう4ヶ月たちました。いろいろ困難なことがありましたが、だんだん慣れてきました。それは、先輩と事務寮の方と寮生と先生方と同級生のおかげで、皆はやさしくして、手伝ってくれました。ありがとうございました。この生活が好きになりました。皆さん、3年間よろしくおねがいします。



モンゴル

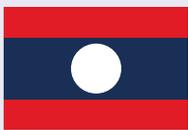


電気工学科3年 バーギ

スフバト バトエルデネ
SUKHBAT BAT-ERDENE

こんにちは、モンゴルから来たバーギです。日本に来る前にモンゴルの科学技術大学でM-JEED1000エンジニアというモンゴルの政府から行なわれているプロジェクトに参加し

て、日本語や数学などを1年間勉強しました。そしてEJU試験に合格して奈良高専の電気工学科で勉強することになりました。はじめて日本に到着して道にゴミが落ちていないことと景色の美しさを見て驚きました。今、私は卓球部に入っただくさんの友達を作って、時間を楽しく過ごしています。クラスメートの雰囲気も良く、何か勉強ができなくて困っている時、みんな心から手伝ってくれます。生活にとっても分からないものがたくさんあります。しかし優しい日本人のおかげで困ったことが全然ありません。私は将来自分の国だけではなく、世界を発達させる良いエンジニアになるために頑張ります。みなさんよろしくおねがいします。



ラオス



情報工学科3年 ギー

ケーオドンディ ニティポーン
KEODUANGDY NITIPHON

初めまして、ラオスから来たギーです。子供のときから、日本へ一生に一度は行くつもりという気持ちを持っていますが、日本で3年間の留学生になることが決まったのは夢のようでした。最初日本へ来たばかりに毎日起きた後、鏡に

自分の顔を見て、本当は今日本に住んでいるのかと自分に聞いていました。

日本へ来て初めの頃ラオスで見られないことがありました。例えば、初めて電車に乗ることや雪を見ることなどです。特に一年間東京の日本語学校でいろいろな国からの友だちと一緒に勉強したり遊んだりしたことは本当によかったです。短い間でしたが、みんなのことが心に残っています。

現在、4月から奈良高専の3年生の1組になりました。奈良高専に選ばれたのは本当に感謝しています。日本人の友だちも先生方はもちろんとても優しいです。分からない言葉があっても、親切に説明をもらってありがたいです。これから、3年間みなさんよろしくおねがいします。



マレーシア



物質化学工学科3年 ワフィック

ムハammadワフィック シヤラフッディン ビン マズラン
MUHAMMAD WAFFIEQ SYARAFUDDIN BIN MAZLAN

初めまして。私はワフィックと言います。マレーシアから来ました。日本で勉強したい理由は子供のころから今まで、日本の文化に興味を持つからです。例えば、祭りとかアニメとか和服とか特に食べ物が好きです。でも、その理由だけでなく、他の理由もあります。それは、4年前の中学の4年生の時、交換留学生プログラムに参加しました。その時、日本のことをたくさん勉強しました。その時も、ホ

ストファミリーがいました。そのホストファミリーに、「日本の大学に進む」という約束をしました。日本に留学したら、日本の文化をもっと知ることができて、ホストファミリーと会えると思っていて、日本で勉強することが決定しました。それから、マレーシアで日本語の勉強をする時、日本の文科省試験に合格したあと、日本で勉強する所は奈良高専だったと知って、ちょっと残念と思いました。実はホストファミリーが住んでいる千葉の高専を望んでいました。でも、奈良高専に来て、とてもよかったです。ここは交通が便利で、人々も優しいです。皆も、たくさんのことを手伝ったり、教えたりしてくれました。大変の世話になっています。この景色もとても美しく、自然も多く残っています。その上、食堂もハラル食事をしてくれて、本当に感謝しています。

皆さん、3年間よろしくおねがいします。





Library News

～図書館だより～

教育支援センターからのご報告

これまで「情報メディア教育センター」として、図書館と総合情報センターの活動を統括して参りましたが、今年度からセンターの名称が「教育支援センター」となりました。ここでは、図書館と総合情報センターの活動をご報告いたします。

名称が変わり、心新たに、よりよい学習環境を整えられるよう努めて参りますので、今後とも本センターへのご支援を賜りますようお願いいたします。

図書館関係

本校の図書館には約10万冊の蔵書があります。これは高専図書館としては標準的ですが、『日本の図書館』2017年度版によると、全国の高専のうち、本校の貸出冊数は上位5位でした。

図書館関連の行事

①新入生対象オリエンテーション(4月)

充実した学生生活において図書館の活用は欠かせません。そこで、新入生を対象としたオリエンテーションを実施しました。

②読書感想文コンクールの実施

例年夏休みに、低学年を中心とした読書感想文コンクールを実施しています。優秀賞に選ばれた感想文は、全文図書館だよりに掲載されます。

③多読表彰

年末に貸出冊数の多いクラスおよび個人を確定し、1月に表彰します。

④図書館だよりの発行

年度末に図書館だよりを発行しています。読書感想文や多読表彰の受賞者の発表の他、学生図書委員の活動なども紹介しています。

⑤ブックハンティング

事前に各クラスで購入希望図書を募り、その図書を大阪の大型書店で購入するという活動ですが、希望図書リストに無い図書をその場で選び、購入することも可能です。毎年6月と11月に実施しています。

⑥読書週間活動

学生図書委員によってテーマを決定し、館内に展示しています。展示されている図書には、学生手作りのポップも付けられています。

⑦奈良高専図書館公式ツイッター

学生図書委員によって最新の情報が発信されています(@nitnctoshiin)。

総合情報センター関係

総合情報センターでは、以下の3室を運営しています。

- 情報処理演習室(総合情報センター棟)
- マルチメディア演習室(本館北棟)
- LL教室(図書館棟)

それぞれインターネットの利用が可能なコンピュータが50台ほど備わっており、これら3つの演習室を利用することで、同時に3クラスの情報処理演習が可能になります。このうち、情報処理演習室は空き時間や放課後に学生が自由に使うことができます。

また、総合情報センターでは演習室利用者のマナー向上啓発活動や学生のプログラミングコンテスト参加支援も行っています。

以上の他、後援会の援助により、LL教室では英語学習を目的とした、平日20時までの時間外利用を認めています。

総合情報センター関連の行事

①新入生対象利用者講習会(4月)

新入生を対象にアカウントの配付とパスワードのつけ方、利用上の注意点などの上記3つの演習室の使い方の説明等を行いました。



「図書館の七夕祭り」

図書の帯を短冊として再利用し、皆様にお願ひ事を書いていただきました。





Library News

～図書館だより～

私たち、ブックハンティングでこの本を買いました!



3M 大林

「鉱物倶楽部」

題名と美しい文体に惹かれました。棚に並ぶのが楽しみです。



3E 西川

「10年後の仕事図鑑」

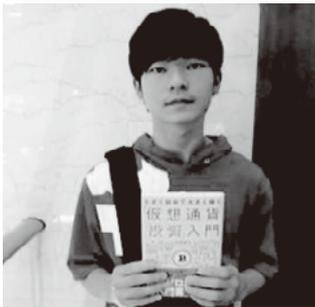
図や解説を用いて分かりやすく解説されているのでオススメです!



3E 曾我部

「新選組の料理人」

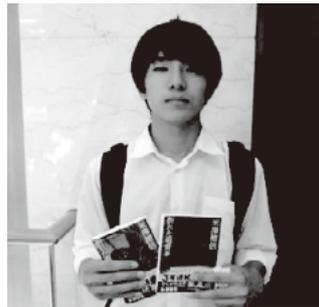
新選組を料理人という独特の立場から見る主人公がどのような事を感じたのかに注目してください!



4S 仁熊

「仮想通貨投資入門」

今話題の仮想通貨について、勉強してみませんか?知っていれば得ることがたくさん書いてあります!ぜひ読んでみてください。



1I 松山

「折れた竜骨 上下」

ファンタジー×ミステリーの一風変わった物語となっているので、ファンタジー好きの方とミステリー好きの方の両方におすすめ出来る作品です。



3I 岡山

「おしゃべりな筋肉」

悔しさも焦りもネガティブな思考も力に変えられる、7つの「心」の鍛え方が示された1冊です。

春に学生図書委員会による読書週間展示(新入生歓迎企画)が行われました!



「映画・ドラマ化された本」

第1回目は4/9～4/20に映画・ドラマ化された本を展示しました。



おすすめ参考書

第2回目は4/23～5/10に先輩から新入生におすすめの参考書を展示しました。



新入生オリエンテーション

4/9～4/19に、新入生を対象としたオリエンテーションを実施しました。読書週間展示も見学していました。





平成30年度第1回ブックハンティング



恒例の「ブックハンティング」を、平成30年6月9日(土)にジュンク堂書店大阪本店にて行い、計168冊の本を買いました。その一部を左ページで紹介しています。

今回は各クラスの図書委員を中心に、学生27名、教職員14名の参加がありました。

普段はなかなか行く機会のない大きな書店で目的の本を探しつつ、本と出合う喜びを味わっていたように思います。次回は11月に予定しています。

学生図書委員会の活動報告

電子制御工学科3年 田中 智大

皆さんこんにちは。今年度の図書委員長を務めさせていただき事となりました3年電子制御工学科の田中です。今回は、このスペースをお借りして、普段の図書委員会の活動について紹介したいと思います。

図書委員会には大きく分けて4つのプロジェクトが存在し、各委員はいずれかのプロジェクトに所属します。これらのプロジェクトを通じて学生が図書館を利用してよかったと思えるような企画を行ったり、環境づくりを行ったりしています。また、この他に年2回のブックハンティングというイベントも行っています。

それでは、各プロジェクトについて説明します。読書週間プロジェクトは秋の読書週間に向けて読書週間にふさわしい本を選書し、おすすめポイントを明記し、特設ブースに展示をするプロジェクトです。学生の好みに合うように様々なバリエーションの本を揃えるようにしていますので、是非皆さんにも手に取っていただきたいです。広報プロジェクトでは、年に1回の図書館だよりを通じ、活動の様子を伝えるプロジェクトです。また、各プロジェクトの企画と連動して、ツイッターを用いての広報活動も行います。雑誌入れ替えプロジェクトはあまり読まれていない雑誌や廃刊となった雑誌の購読中止や、学生や教職員のニーズに合わせた雑誌の購読を提案するプロジェクトです。最

後に、メディアコンペティションプロジェクトは、高専祭期間中に学生チャレンジプロジェクトの中間発表や、ロボコン・プロコンの活動内容の発表できる場所を提供し、応援するプロジェクトです。次に、ブックハンティングについて説明します。ブックハンティングとは各クラスで図書館に入



れて欲しい図書に希望調査を行い、それを図書委員が大阪の大きな書店に行って購入するイベントです。様々な書籍があるので、さまざまな本の立ち読みが出来ます。

図書委員は非常に活発に活動している委員会ですので、何か委員会に入りたい、図書館の環境を改善したい、図書委員会でこんな企画をしてみたいと思っている方は図書委員の一員になってみてはいかがでしょうか。

第43回読書感想文コンクールのご案内

次の要領で、今年度も読書感想文を募集します。長い夏休み、余暇を十分に活用した力作を期待します。

- 対象図書 感想文用参考図書(図書館にコーナーを設置) その他興味を持った図書
- 字 数 所定の原稿用紙2枚以内 ※できるだけ1枚半以上記述してください。
- 提出日 10月1日(月)
- 提出先 1・2年生はクラスで集めて国語科教員へ提出

- 表 彰 3年生以上は国語科教員または各科員、図書館へ提出
優秀者10名程度を表彰の予定です。副賞として図書カードを贈ります。優秀者の作品を「図書館だより」にも掲載する予定です。





夏休み期間中の 図書館・総合情報センターの 利用について

◎図書館

- 休館日
- 日中開館日 (8:30~17:00)

◎総合情報センター

- ☆ 日中開館日 (9:00~17:00)

※(LL教室、マルチメディア演習室の開放はありません。)



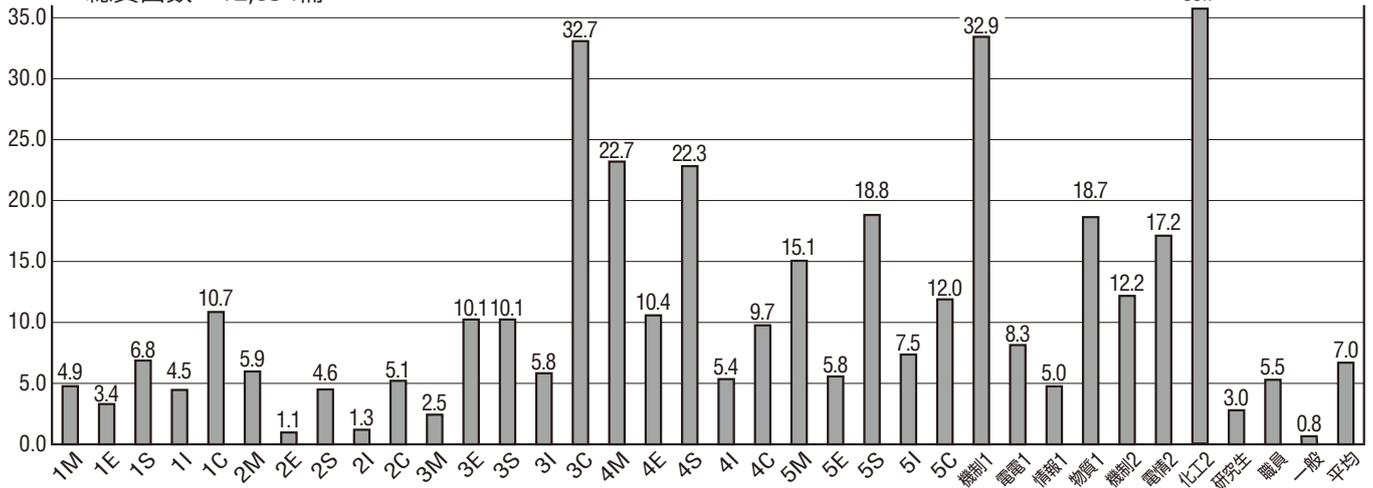
8月	日	月	火	水	木	金	土
						10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	
9月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

図書館利用実績

昨年度のクラス別貸出冊数をまとめました。上級生がよく本を借りています。

クラス別一人当貸出冊数 (2017年4月~2018年3月)

総貸出数：12,634冊



新着図書 一度手に取ってみてください



国立女性教育会館よりお借りしています
男女共同参画に関する図書など50冊です。貸出もできます(9月末まで)。



手塚治虫の漫画が一新されました
古くてサイズもバラバラだった手塚治虫の漫画本を文庫本サイズで200冊揃えました。



ロボカップジュニア ジャパンオープン2018 優勝! ロボカップジュニア モントリオール世界大会2018 第5位! Best Software Programming Award 受賞!

電子制御工学科2年 森本 奏多

“ロボカップジュニア”とは、12歳から19歳までが参加できる国際的な自立型ロボット競技大会です。サッカー、レスキュー、オンステージ(ダンス)という3つのリーグがあり、私はレスキューという競技に参加しています。

レスキューリーグとは、人が立ち入るのが困難な場所での被災者救助を想定した競技で、ロボットが黒いラインを辿り、様々な障害を乗り越えながら、被災者に見立てたボールを所定の位置まで運びというものです。

今回、私は和歌山県で行われた全国大会で優勝し、カナダのモントリオールで行われた世界大会への切符を手にすることができました。世界大会では、約30カ国、38チームのロボットと競技し、5位という成績でした。表彰台には立てませんでした。大会で最も優秀なプログラムを開発したチームに送られる、“Best Software Programming Award”を受賞することができ、大変嬉しい思いで帰国することができました。これからも、この喜びを糧にしてロボット開発に取り組んでいきたいと思っています。

“ロボカップジュニア”は誰でも楽しく、気軽に参加できる競技大会ですので、興味を持っていただければ幸いです。



入試広報 2018

月日	開催名	場所	備考
9月30日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)[大阪市 天王寺]	大阪教育大学 天王寺キャンパス	国立5高専(奈良・明石・舞鶴・和歌山・高知)合同開催 13:30~16:30
10月6日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象)[兵庫県 尼崎市]	尼崎市総合文化センター	明石高専と合同開催 14:00~16:00
10月8日(月・祝)	入試説明会(中学生・保護者対象)[大阪府 八尾市]	八尾市プリズムホール	14:00~16:00
10月13日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象)[京都府 京田辺市]	京田辺市商工会館	14:00~16:00
10月14日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)[大阪府 堺市]	堺市産業振興センター	14:00~16:00
10月27日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象)	本校	開催時間は未定
11月4日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)	本校	開催時間は未定
11月11日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)[滋賀県 大津市]	ピアザ淡海	14:00~16:00
11月17日(土)	入試説明会(中学生・保護者対象)[大阪市 天王寺]	大阪教育大学天王寺キャンパス	明石高専と合同開催 14:00~16:00
12月9日(日)	入試説明会(中学生・保護者対象)	本校	開催時間は未定

○お申し込み方法

本校ホームページの申し込みフォームよりお申し込みください。

○問い合わせ先 〒639-1080 大和郡山市矢田町22
奈良工業高等専門学校 学生課入試係 TEL:0743-55-6032
FAX:0743-55-6039 E-mail:nyusi@jimu.nara-k.ac.jp

平成30年度 奈良高専 公開講座

講座名	開催日程	対象・定員・受講料等
楽しいIoT教室 ~こんなものが インターネット につながる!~	9月22日(土) 13:00~16:00	●対象:中学生 ●定員:20名 ●受講料:3,500円(教材・電子部品代) ●申込期限:9月6日(木) ●会場:奈良工業高等専門学校 電気工学科

現在、開催が決まっている講座は上記のみですが、決まり次第本校の公開講座Webページ(<http://www.nara-k.ac.jp/contribution/kokaikouza/>)に掲載しますので、そちらもご確認ください。

学生課窓口のご案内

~保護者の皆様へ~

学生関係の担当窓口は以下のようになっています。
用件により、該当する係の電話番号へ直接お問い合わせください。
受付時間は平日8時30分~17時です。
学生の呼び出し・伝言は行いませんので、あらかじめご了承ください。
なお、詳細は「学生生活のしおり」をご覧ください。

教務係 0743-55-6033

授業、定期試験、教科書、学籍異動(休学・復学・退学・卒業)欠席・忌引・欠欠・出席停止
大学編入学、専攻科、インターンシップ
学生証、住所・保証人等変更、在学・成績証明書 など

学生係 0743-55-6034

各種奨学金、高等学校等就学支援金、授業料等の免除・徴収猶予
課外活動、各種コンテスト、就職関係
自転車・単車通学、免許、学割、通学証明書、保健・学生相談関係 など

入試係 0743-55-6032

入学試験、体験入学、入試説明会
留学生・研究生 など

寮務係 0743-55-6035

寮生の生活、寮の諸経費、在寮証明書 など
※詳細は「寮生活のしおり」をご覧ください。

行事予定 (8月~11月)

- ◆ 8月10日(金) 夏季休業(9月30日(日)まで)
- ◆ 9月26日(水) 5年卒業旅行(2泊3日28日(金)まで)
- ◆ 9月28日(金) 単車安全講習会
- ◆ 9月30日(日) 開寮
夏季休業終了
- ◆ 10月 1日(月) 後期授業開始
全校集会(短縮授業3)
- ◆ 10月11日(水) 人権合同特活(1年)
- ◆ 10月19日(金) 秋季社会工場見学1~4年(日帰り)
5年特別日課
- ◆ 10月20日(土) 学校報告会
- ◆ 10月23日(火) 秋季スポーツ大会(本科・専攻科全学年)
防災避難訓練
- ◆ 10月25日(木) 古典芸能鑑賞会(2年)
- ◆ 10月27日(土) 高専プロコン本選(28日(日)まで)
- ◆ 10月28日(日) 高専ロボコン近畿地区大会
- ◆ 10月31日(水) 過年度不可(A)解消期限
- ◆ 11月 2日(金) 高専祭・入試説明会準備(短縮授業3)
- ◆ 11月 3日(土) 高専祭・入試説明会(4日(日)まで)
- ◆ 11月 5日(月) 高専祭・入試説明会後片付け
- ◆ 11月 7日(水) 月曜振替授業
- ◆ 11月12日(月) 近畿地区高専体育大会(ラグビー 14日(水)まで)
- ◆ 11月15日(木) 人権特別講演会(4年)
- ◆ 11月22日(水) 金曜振替授業
- ◆ 11月23日(金) 近畿地区高専英語プレゼンテーションコンテスト(24日(土)まで)
- ◆ 11月25日(日) 高専ロボコン全国大会
- ◆ 11月26日(月) 後期中間試験(30日(金)まで)

編集後記

疑似 Semester 制となった初めての夏はいかがでしたでしょうか。高専での生活を初めて経験する新入生のみなさんはもちろん、在校生の皆さんも例年以上の猛暑に加え、学内工事もあり大変だったかと思います。これから10月1日の後期授業開始の日まで貴重な時間が訪れます。課外活動や自己研鑽には最適な期間、時期ですので何か目標を決めて有意義に過ごしてください。皆さんの活躍を次号以降のCAMPUSで紹介できることを楽しみにしています。
奈良高専広報センター

CAMPUSについて

奈良工業高等専門学校では、広報誌「CAMPUS」を年3回(8月・12月・3月)発行し学生の保護者の方々に送付しています。また、キャンパスは奈良高専のホームページにも掲載しています。